



1 第1号性格不明遺構 (第258图27)



5 第1号性格不明遺構 (第258图31)



2 第1号性格不明遺構 (第258图30)



6 第1号性格不明遺構 (第258图36)



3 第1号性格不明遺構 (第258图33)



7 第1号性格不明遺構 (第258图42)



4 第1号性格不明遺構 (第258图34)



8 第2号性格不明遺構 (第260图3)



1 第2号性格不明遺構 (第260図4)



5 第3号性格不明遺構 (第262図4)



2 第3号性格不明遺構 (第262図1)



6 第3号性格不明遺構 (第262図5)



3 第3号性格不明遺構 (第262図2)



7 第3号性格不明遺構 (第262図6)



4 第3号性格不明遺構 (第262図3)



8 第3号性格不明遺構 (第262図7)



1 第3号性格不明遺構 (第262图8)



5 第3号性格不明遺構 (第262图12)



2 第3号性格不明遺構 (第262图9)



6 第3号性格不明遺構 (第262图13)



3 第3号性格不明遺構 (第262图10)



7 第3号性格不明遺構 (第262图14)



4 第3号性格不明遺構 (第262图11)



8 第3号性格不明遺構 (第262图16)



1 第3号性格不明遺構 (第262图17)



5 第3号性格不明遺構 (第262图21)



2 第3号性格不明遺構 (第262图18)



6 第3号性格不明遺構 (第262图22)



3 第3号性格不明遺構 (第262图19)



7 第3号性格不明遺構 (第262图23)



4 第3号性格不明遺構 (第262图20)



8 第3号性格不明遺構 (第262图24)



1 第3号性格不明遺構 (第262图25))



3 第3号性格不明遺構 (第263图27)



4 第3号性格不明遺構 (第263图28)



2 第3号性格不明遺構 (第262图26)



5 第3号性格不明遺構 (第263图30)



1 第3号性格不明遺構 (第263図29)



2 第3号性格不明遺構 (第264図32)



3 B-20 グリッド (第274図7)



4 B-21 グリッド (第274図19)



5 C-19 グリッド (第275図25)



6 C-20 グリッド (第275図27)



1 C-20 グリッド (第 275 図 28)



4 D-16 グリッド (第 276 図 49)



5 D-20 グリッド (第 276 図 57)



2 C-20 グリッド (第 275 図 34)



6 D-20 グリッド (第 276 図 62)



3 C-21 グリッド (第 276 図 46)



7 D-20 グリッド (第 276 図 61)



1 D-20 グリッド (第 276 図 59)



4 E-17 グリッド (第 278 図 86)



2 D-20 グリッド (第 277 図 66)



5 E-19 グリッド (第 279 図 100)



6 E-20 グリッド (第 279 図 110)



3 E-16 グリッド (第 277 図 76)

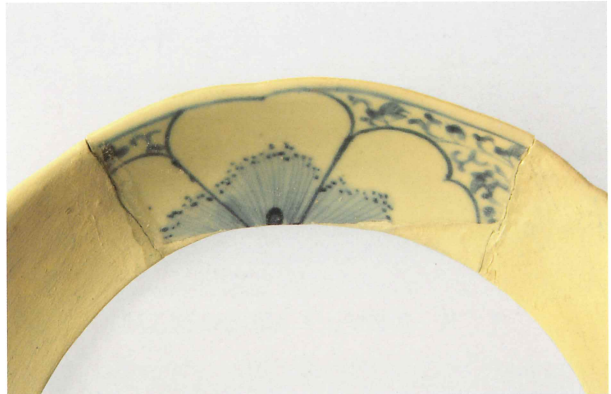


7 E-20 グリッド (第 279 図 112)





1 E-20 グリッド (第 279 図 114)



2 E-20 グリッド (第 280 図 115)



6 F-18 グリッド (第 280 図 125)



3 E-20 グリッド (第 280 図 116)



7 I-9 グリッド (第 281 図 151)



4 F-19 グリッド (第 280 図 126)



8 K-8 グリッド (第 282 図 173)



5 F-19 グリッド (第 280 図 130)



1 K - 9グリッド (第 282 図 174)



2 K - 9グリッド (第 282 図 175)



3 L - 8グリッド (第 283 図 192)



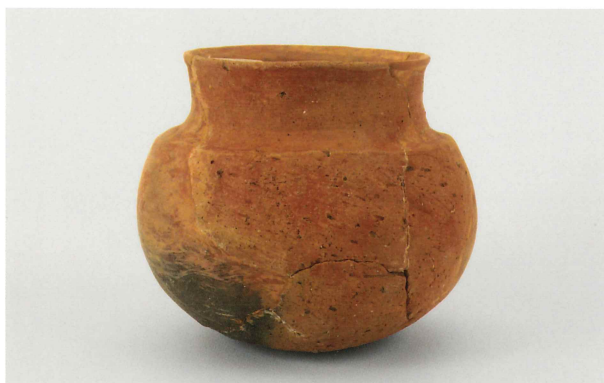
4 L - 8グリッド (第 283 図 196)



5 M - 7グリッド (第 284 図 224)



6 K - 11グリッド (第 282 図 178)



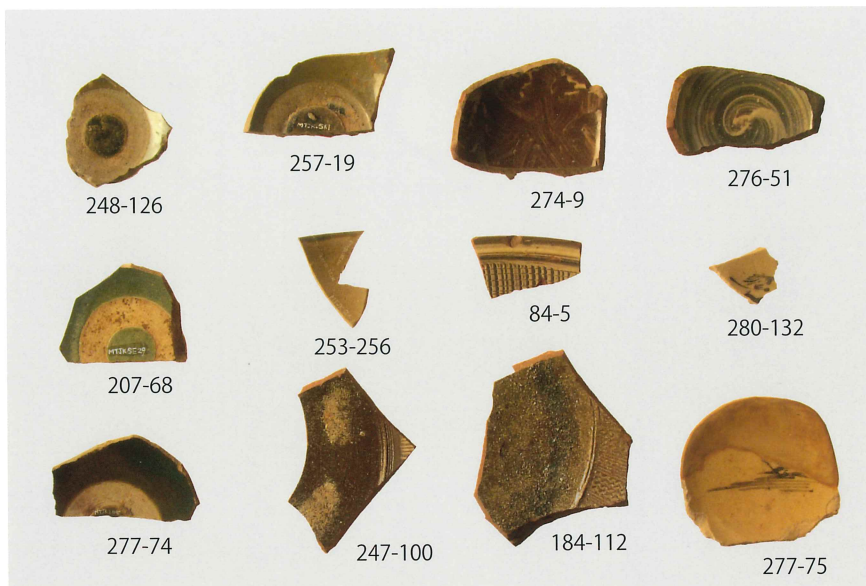
7 L - 9グリッド (第 283 図 205)



8 M - 5グリッド (第 284 図 212)



9 O - 4グリッド (第 284 図 236)



1 肥前系の陶器

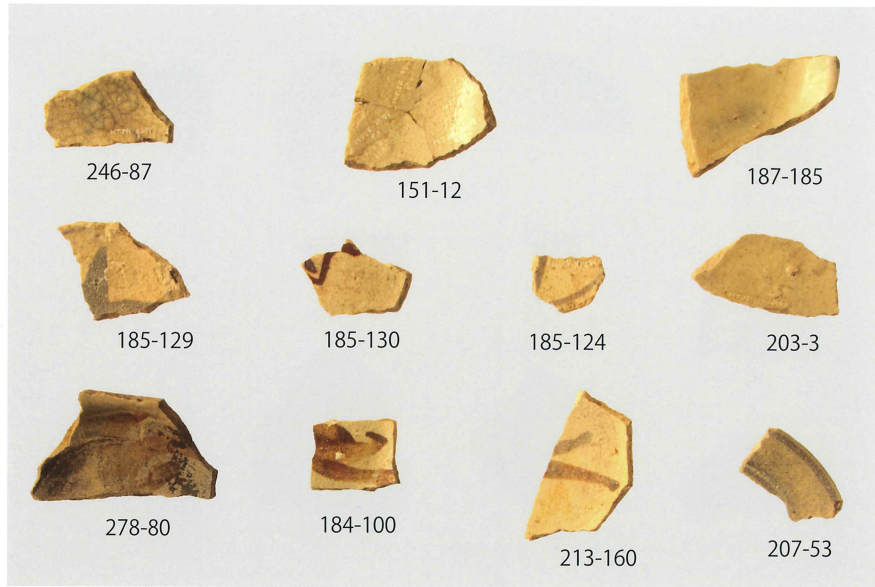


2 肥前系の磁器

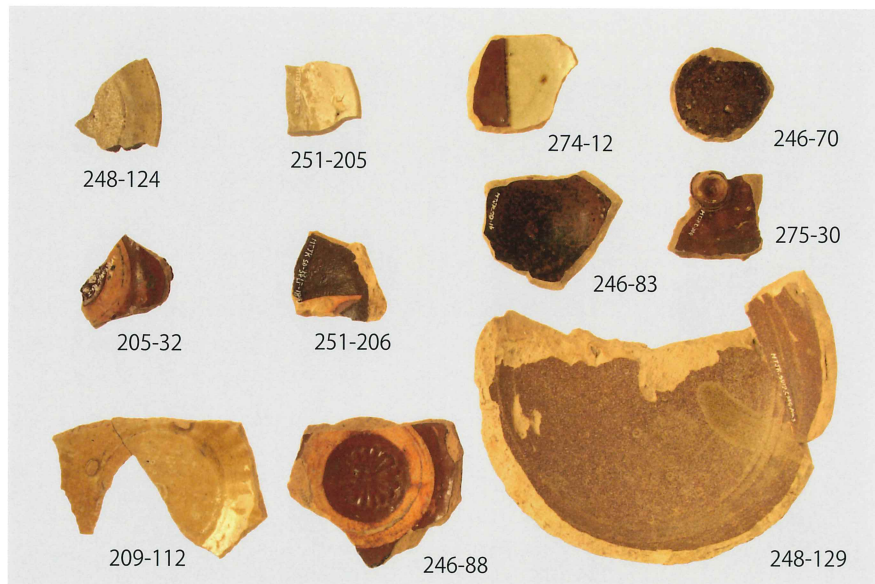


3 高台銘のある肥前系の磁器

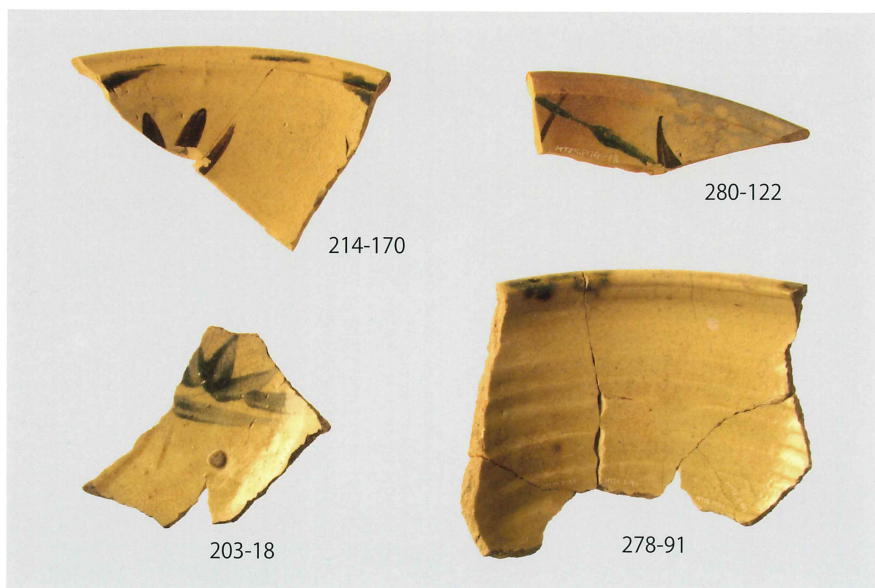
1 瀬戸・美濃系の陶器  
(長石釉)



2 瀬戸・美濃系の陶器  
(鉄釉・灰釉)

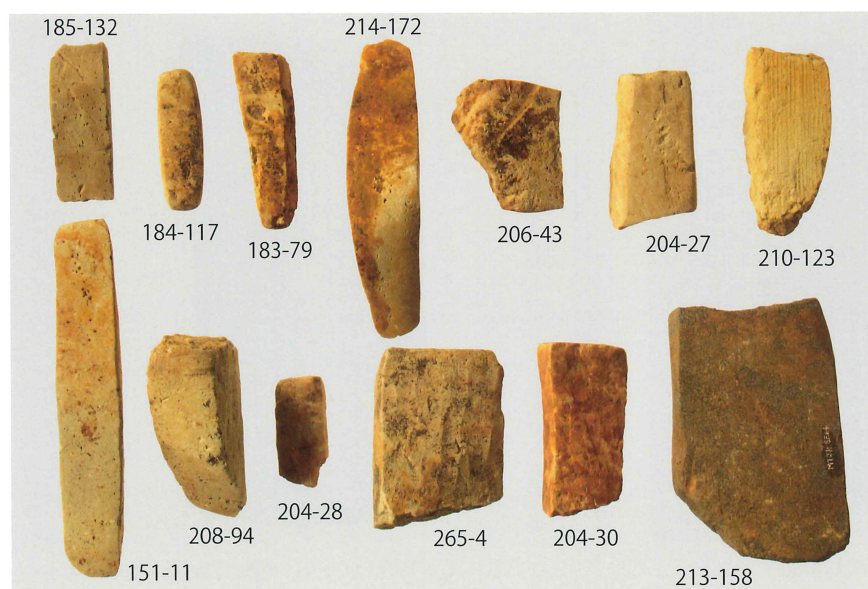


3 瀬戸・美濃系の陶器

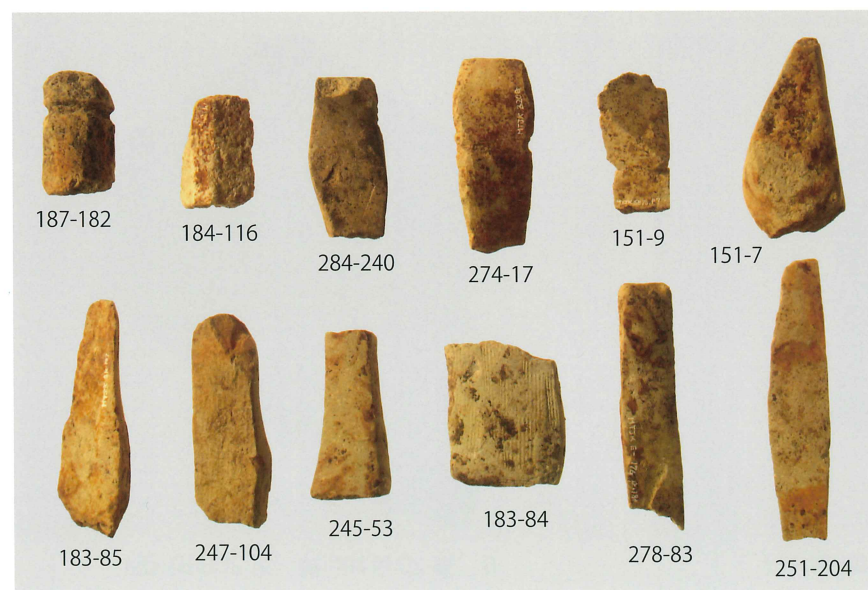




1 玉類・硯および紡錘車



2 砥石



3 砥石



1 第48号井戸跡 (第212図137)



4 第31号井戸跡 (第208図83)



2 第17号溝跡 (第247図110)



5 C-17グリッド (第275図21)



3 第20号井戸跡 (第206図47)



6 第20号井戸跡 (第206図48)



1 第1号性格不明遺構 (第258図37)



2 第33号井戸跡 (第209図98)



4 第61号井戸跡 (第212図145)



3 第61号井戸跡 (第212図144)



5 古銭

185-120

186-166

186-167

187-184

250-182

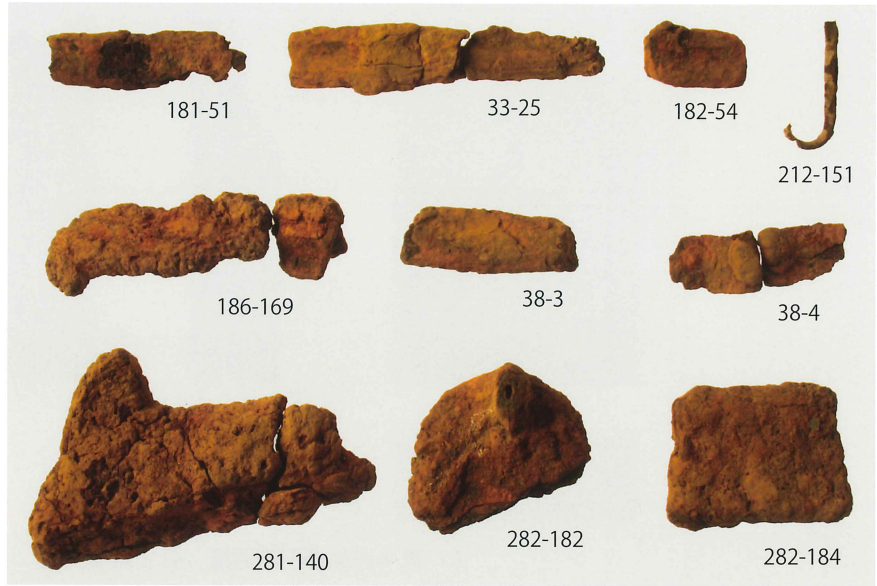
250-183

274-20

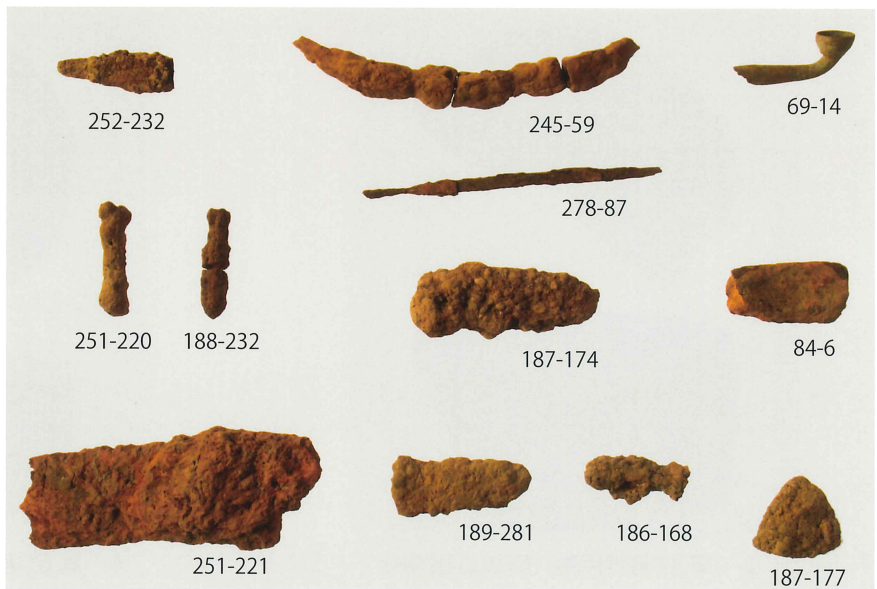
279-98

280-124

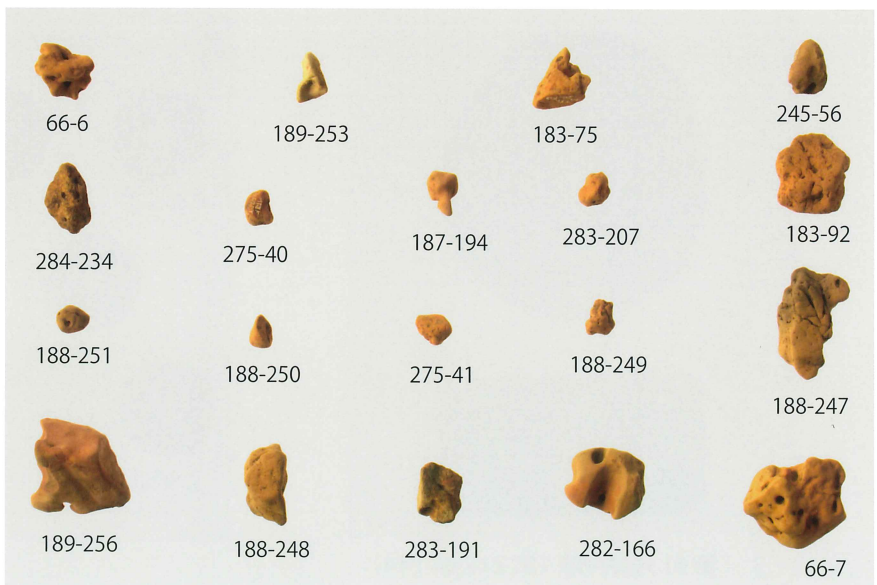
281-147



1 鉄製品



2 鉄製品

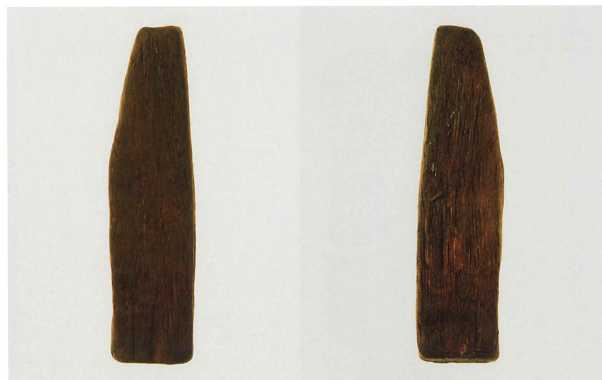


3 貝巢穴痕泥岩

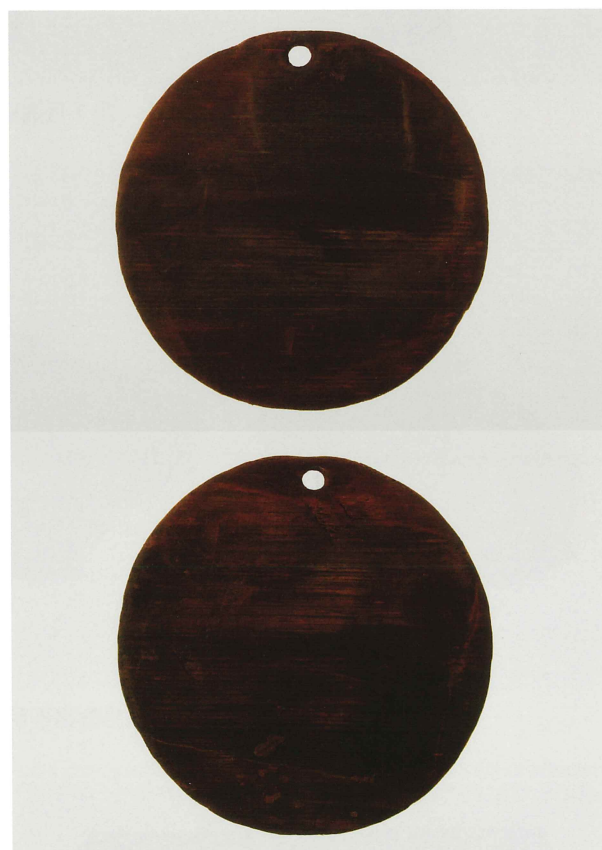




1 第 69 号井戸跡 (第 220 图 93)



3 第 77 号井戸跡 (第 222 图 121)



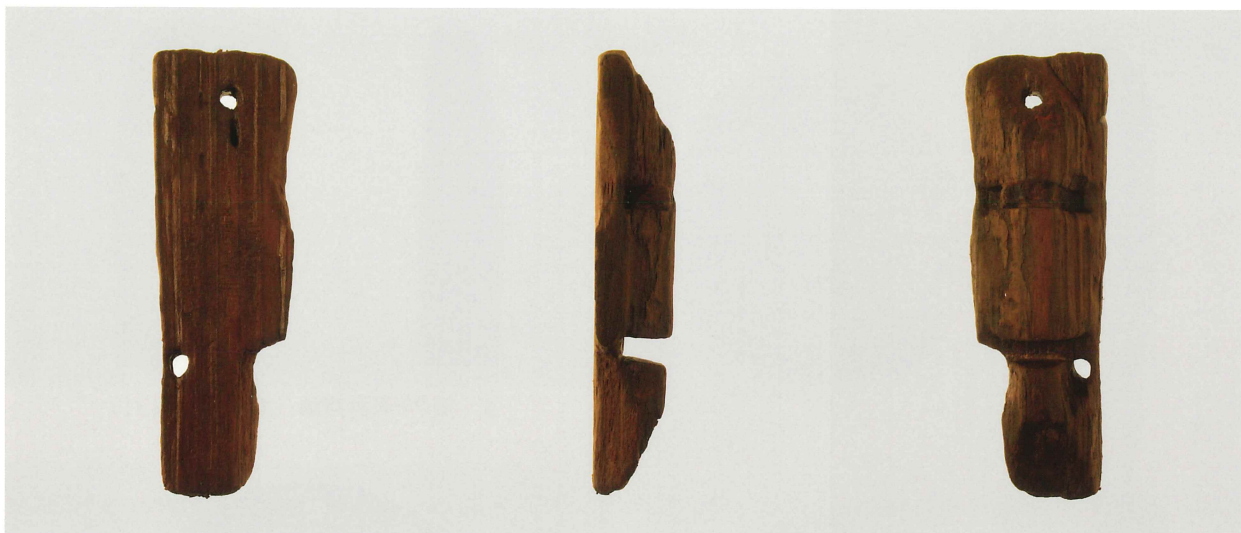
4 第 80 号井戸跡 (第 222 图 123)



2 第 70 号井戸跡 (第 222 图 116)



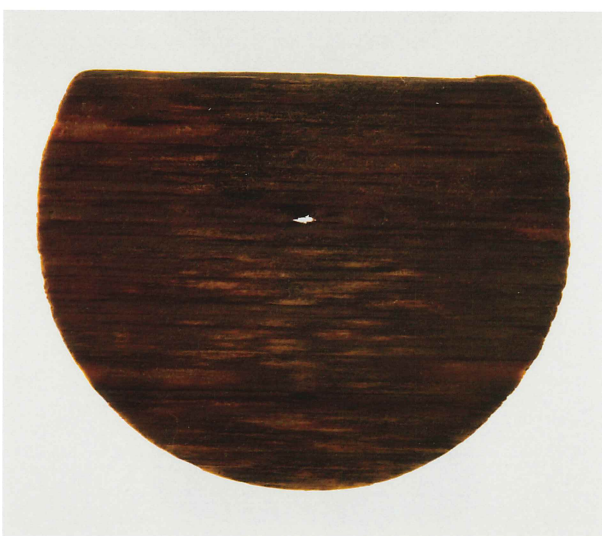
5 第 1 号溝跡 (第 254 图 5)



1 第1号沟迹 (第254图7)



2 第3号性格不明遺構 (第264图40)



3 第3号性格不明遺構 (第264图35)



4 第4号性格不明遺構 (第265图1)



1 第 27 号井戸跡 (第 215 图 3)



2 第 39 号井戸跡 (第 216 图 26)



3 第 44 号井戸跡 (第 217 图 48)



4 第 41 号井戸跡 (第 216 图 37)



1 第 45 号井戸跡 (第 217 图 50)



3 第 69 号井戸跡 (第 220 图 89)



2 第 49 号井戸跡 (第 217 图 53)



4 第 69 号井戸跡 (第 220 图 91)



1 第3号性格不明遺構 (第264图38)



2 第3号性格不明遺構 (第264图37)



3 第3号性格不明遺構 (第264图36)



# 報告書抄録

ふりがな	もとじゅくいせき							
書名	元宿遺跡							
副書名	一般国道468号首都圏中央連絡自動車道新設工事に伴う川島地区埋蔵文化財発掘調査報告							
巻次								
シリーズ名	埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書							
シリーズ番号	第365集							
編著者名	鈴木 孝之							
編集機関	財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団							
所在地	〒369-0108 埼玉県熊谷市船木台四丁目4番地1 TEL 0493-39-3955							
発行年月日	西暦2009(平成21)年11月30日							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード 市町村	遺跡番号	北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積 (㎡)	調査原因
もとじゅくいせき 元宿遺跡	さいたまけん ひきぐんかわ 埼玉県比企郡川 島町大字三保谷 宿字元宿388-2 ほんちほか 番地他	11346	021	35° 59' 12"	139° 29' 55"	20050801~ 20060324 20060410~ 20060428	7,700	道路建設
所収遺跡	種別	主な時期	主な遺構		主な遺物		特記事項	
元宿遺跡	集落跡	縄文時代	土壇	1基	縄文土器	石器	1基の方形周溝墓に、溝内土壇が検出された。覆土の分析の結果、骨・歯に由来すると考えられる成分が検出された。 古墳時代前期の周溝状遺構は自然堤防の低い位置に設けられ、方形周溝墓と、後期の竪穴住居は高い位置に分布していた。 遺跡名の基となる宿を示す明確な痕跡は認められなかった。	
		古墳時代	方形周溝墓	6基	土師器・須恵器			
			周溝状遺構	11基	石製品			
			住居跡	17軒	鉄製品			
			掘立柱建物跡	10棟				
			井戸跡	10基				
			土壇	53基				
			溝跡	8条	土師器・須恵器			
		古代	住居跡	1軒	石製品			
			掘立柱建物跡	7棟	鉄製品			
			井戸跡	6基				
			土壇	7基				
			溝跡	4条				
		中・近世	掘立柱建物跡	32棟	陶磁器類	かわらけ		
			井戸跡	74基	石製品	金属製品		
			土壇	225基	木製品			
			溝跡	140条				
			ピット	多数				
要約	<p>元宿遺跡は、比企郡川島町の荒川右岸に所在する。川島町は旧流路と、それによって形成された自然堤防が明瞭に残されている地域で、町域には肥沃な水田地帯が広がる。遺跡はその内の一つの、旧流路に面した自然堤防上に立地している。この旧流路の対岸の自然堤防上には、富田後遺跡が存在している。今回の元宿遺跡の発掘調査において、縄文時代後期の土器が出土しており、元宿遺跡が立地している自然堤防は、この時期には既に存在していたことが判明した。途中、空白期間があるものの、古墳時代前期から中・近世におよぶ遺跡であり、さらには現代においても生活の場として続いている。古墳時代前期では、立地的に標高の低い部分に、建物跡と考えられる周溝状遺構が分布し、高い部分には方形周溝墓が分布している。後期では、高低に限らず掘立柱建物跡が存在するが、竪穴住居跡は高い部分にのみ存在する。中・近世では、遺構が調査区全体におよんでおり、集落としての拡大の結果と考えられる。この時期、元宿遺跡および周辺における集落域の拡大については、遺跡名のもととなっている「元宿」や、調査区付近の「三保谷宿」という地名にも表われていると考えられる。宿を示す遺構や遺物が明確ではないため、今回の発掘調査区が宿の一画に相当するか否かは判断できない。</p>							

埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書 第365集

## 元宿遺跡

一般国道468号首都圏中央連絡自動車道新設工事に伴う  
川島地区埋蔵文化財発掘調査報告

平成21年11月13日 印刷

平成21年11月30日 発行

発行／財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団  
〒369-0108 埼玉県熊谷市船木台四丁目4番地1  
電話 0493(39)3955

<http://www.saimaibun.or.jp>

印刷／株式会社 文化新聞社